

木馬会会報 (第24号)

* 目黒記念特集 *

～木馬達の予想～

— 本誌 TP —

今年最初の予想となります。今期も充実の予想で、本誌を渡すことなく、また、皆さんの懐を暖めてさし上げましょう。

フェブラリーS

◎…トーヨーリファール ○…ダンディテシオ ▲…イブキクラッシュ

△…フジノマッケンオー、ライブリマウント、ヤグライーガー、ヨシノキング

～予想者の屁理屈～

問題はやはりFマッケンオーの取捨。私の理論として休み明けは軸にしないのと、この馬の場合目標はあくまでも安田記念。ここは目一杯仕上げるわけもなく、また中間も急仕上げ気味。△の評価が妥当だろう。軸はTリファールでほぼいける。前走のかちっぷりは鮮やかだし、1600はベスト。Dテシオもこのところの充実振りは凄い。ウインターSは早めに先頭に立った分の4着であり、1600になって最も喜ばしいのはこの馬。この距離ならほかの有力馬と互角のIクラッシュが▲。後は実力通りに押さえて、東海の怪物ヨシノキングで夢を買う。このレースははっきりいって自信度70%。

目黒記念

◎…サクラローレル ○…ステージチャンプ ▲…シュアリーウイン

△…ハギノリアルキング、ドリームチーム、ヤマニンバイタル、クリスタルケイ

～予想者の屁理屈～

Sローレルの56.5キロは恵まれた。金杯は横綱相撲で圧勝。あれには驚いた。しかし秋まで煮えきらないレースを続けていたのが急に強くなるだろうか。そこがきになるが、ほかに軸にできる馬がいないので小島太騎乗にもかかわらず信用するしかない。Sウインも好走するのは少頭数のときに限られているし、詰めの甘いSチャンプもこの相手だからといって絶対とはいえない。中でもKケイは前走ほかの馬と余り差がない競馬をしているわりには人気がなく、狙い目である。また、上り馬Dチームでも十分勝負になると睨む。

小倉大賞典

◎…コウエイダッシュ ○…ボジー ▲…ルーブルアクト

△…サダマーサー、マルカテンイチボー、ドラゴンルーブル、メイショウマリーン

～予想者の屁理屈～

私は小倉のレースが嫌いである。なぜならそんな実力に差があるはずがないのに7、8馬身も差がついたり、とんでもない馬が来たり（しかし意外と倍率はつかない）するからだ。馬場適正の差が顕著に出るから、という点では福島競馬場に似ているかもしれない。

福島と違うのは層の厚い関西で行われるため、900万を勝ったばかりの馬では勝負にならないということだ。だが、全くわからん。多分買わない。この予想なら大万周だと思うのだが、実は200倍つかないだろう。100円の10点買いでもしてお茶を濁すか。

今年から心を鬼にするために、回収率を公表します。現在の回収率：79.0%

目黒記念

☆☆予想者 へな☆☆

◎…シュアリーウイン ○…サクラローレル 注…ステージチャンプ

☆☆予想者 ミスターX☆☆

◎…サクラローレル ○…シュアリーウイン

…予想者たちの屁理屈…

へな（以下“へ”）：いやー、今年最初の木馬会予想で、本線がいきなり一緒になるとは、一発目から縁起が悪いですねー。

ミスターX（以下“ミ”）：イヤー、君と一緒になら光栄だよ。

へ：へなは安定感バツグン・今がピークの的場シュアリーウインが大本命です。ここ2戦はエアダブリンに子供扱いされていますが、ダブリンのいないここでは、まず連は外さないでしょう。相手は実力馬サクラローレル。ハンデも56.5キロと恵まれたし、怪物のような桁違いの調教を見せられたら軽い評価は絶対に出来ない。シュアリーとローレルの一点でいいと思うが、ステチャンもまだ怖いのでちょっとだけ押さえよう。

ミ：ステージチャンプは絶対にいないので、男はズバリこれ一点で勝負だ。何事にも初めては付き物です。今回が荒れない目黒記念の始まりです。

へ：二人で今週は大儲けといきましょう。めでたし、めでたし。

フェブラリーS

☆☆予想者 へな☆☆

◎…トーヨーリファール ○…フジノマッケンオー ▲…ヤグライーガー

△…パリスケイワン △…ライブリマウント

☆☆予想者 ミスターX☆☆

◎…フジノマッケンオー ○…トーヨーリファール ▲…ライブリマウント

△…ホクトタイクーン

謹 賀 新 年

必 勝 ！ 目 黒 記 念

◎…サクラローレル

○…ゴーゴゼット

▲…シュアリーウィン

注 ★印は単勝バクダンマーク

△…ステージチャンプ

△…ワンダフルタイム

★△…シャコグレイド

新年あけましておめでとうございます。

去年はヒダカハヤトに驚かされ、歴史的な馬となったブライアンで幕を閉じた。

今年は重馬場にサクラという桑島の公式では算定不能なことが起きてしまった。フジキセキは距離の壁がきつそうだし、有力馬の相次ぐ故障、ブライアンもロベルト特有の5才の夏以降はパターンに嵌まりそうだし今年も予想は難解である。

今年最初の予想になる目黒記念だがSローレルとSチャンプの2頭で決まりと言いたいところだが2回続けて好走したことがないSチャンプ（プリンカーと矢野にだまされてはいけけない）には信頼がおけないので消去法でGゼットが相手となる。次の日から乗馬になってもおかしくないメンバー相手とはいえ金杯でのレースぶりに本格化の兆しが見えたSローレル（サクラの馬はいつも本格化の兆しだけで終わってしまうが）のレースぶりに注目したい。（逆にいえばそれしか見処がない）

面白いのはこっちだよ！ フェブラリーステークス

◎…フジノマッケンオー

○…ライブリマウント

▲…トーヨーリファール

注 ★印は単勝バクダンマーク

△…イブキクラッシュ

★△…ダンディテシオ

△…ヒシアリダー or ユーフォリア

このメンバーは面白い。実力どおりにいかない府中ダートの1マイル。迷ったらオッズの高いほうから買ったほうがいいよ。

追伸 またしても個性派の死に黙祷… マーチSでの末脚は永遠に忘れない

…予想者たちの屁理屈…

へ：開けてビックリ、また本線が一緒です。

ミ：いくらメンバーが揃ったところで、強いものは強いのだからしょうがない。

へ：同感（シラユリ）です。その中でも本命はトーヨーリファールにします。まだ完調でなかった前走であの圧勝ですから、この馬の能力はハンパではありません。GⅡ・GⅢ勝ちの実績は他を圧倒していますし、58キロは他の馬よりも不利ですが素直に本命にします。ただ、今回の調教がいまいちパツとしないので、その点がやや不安なのも確かです。相手は芝でGⅠが取れそうな武フジノマッケンオー。本命にしようか迷いましたが、休み明けを嫌って2番手評価とします。穴なら東京で切れ味が生きるヤグライーガーと先行して粘り強いパリスケイワン。

ミ：本命は断然フジノマッケンオーだ。単勝で2.0倍つくならおいしい。相手はトーヨーとライブリの2頭だが、地方馬ホクトタイクーンを穴馬として挙げておこう。

へ：目黒・フェブラリーと二人とも当たるといいですね。

ミ：それが一番。

今週の“へな”の「この馬・あの馬・どんな馬」コーナー。

土曜日の東京9レース 春菜賞に出走する ベストタイアップ。

10/30の新馬戦を勝って以来、約3か月半ぶりの出走になりますが、まだかまだかと待ち望んでいた馬です。素晴らしい素質をもっており（と信じている）、勝った時のレースっぷりもつい「おー」と言ってしまうくらいのなかなかのものでした。兄にノーモアスピーディーがおり血統も良く、先々が本当に楽しみな1頭です。当然今回もいい競馬を見せてくれるでしょう。

ついでに・・・“へな”の今年追いかけてたい4歳馬をこっそり君に。

内国産馬…オートマチック、ベストタイアップ

外国産馬…ゴーゴナカヤマ、ヒシワールド

勝負しまっせ。

みなさんも今年期待の4歳馬を是非教えてください！！

というわけで、新年一発目は“へな”と“ミスターX”の会話式予想（まるでゲンダイ）をお届けしてみました。（といってもほとんどが“へな”作ですので、責任は“へな”がもちます。）今年もどうぞよろしくお願い致します。

来週は…ローレル競馬場賞中山牝馬ステークス（GⅢ）です。

おおっ！ローレル競馬場賞ということは…サクラローレルが来る！！だったりして。

今週の独り言

武さん、アメリカのダートを走らせるなら、逃げるか3角一気のマクリの競馬を覚えさせないと…

弱い相手に後方一気にかっこよく勝っても意味ないんじゃないかなあ

予走者 四国の井崎

皆さん こんにちは。本年もよろしくお願いします。

1995年は東の金杯を的中して好スタートが切れたものの、その貯金を第3週で使いきり2月は不調です。こういう時期に、木馬会の皆さんの独特の予想を見せてもらうのはプラスになると期待しております。

今年うれしかったことは、去年私が押していたマイティホースやエイシンバーリンが勝てたことです。ショックだったのは、ダート変更の東京新聞杯。WINS高松でリスクフローラから買った後で知って愕然となりました。レース前に駄目だと観念しました。朝、グリーンチャンネルのスイッチを入れずにWINSに行ったのが失敗でした（今年の教訓その1ー必ず馬場状態を確認すること！）

グリーンチャンネルを楽しんでいます。私はともかく賭けないで見れないのでほとんど全レースを買ってしまいます。最近は小倉も始まり、36Rとても連複馬券の検討ができないので主に1頭の単複ー最近資金難で単200円、複300円ーで楽しんでいます。

今週は3重賞ですが一番おもしろいと思うのはフェブラリーS。目黒記念はGⅡといっても先週の京都記念の方に強いメンバーが出ちゃったためおもしろくない。フェブラリーSは昔はハンデ戦のGⅢが別定のGⅡに格が上がってダートの最高級レースとなった。できれば、土日の番組を入れ替えるべきと思います。

フェブラリーS

(冷静なる評価点)

ライブリマウント	0.65	○	距離が少し短い
イブキクラッシュ	0.80	△	GⅡに通用するか?
トーヨーリファール	0.90	◎	実績断然
フジノマッケンオー	0.90	△	鉄砲不安
ヤグライーガー	0.90	注	穴はコレ
パリスケイワン	1.00	▲	左回り得意の四位君頑張れ
ダンディテシオ	1.00		騎手魅力

ニュージンランドTRを圧勝したトーヨーリファール君、君はダートが得意のようだね。前走の走りっぷりは素晴らしかった。スタートして500m走った時君の楽勝を確信した。平安S(GⅢ)の勝利が本物ということを証明したね。馬券は取れなかったけれどフェブラリーSに出走すれば本命と決めていた。調教は全く抑えてしまって死んだふり? 58kgが嫌われて

人気を落としてまた圧勝するんでしょ。ぼくは知っているよ。あとは松永君、君だけが心配だ。まあ先週ナイスネイチャの斜行で騎乗停止にならずによかったね。落ち着いてリファール君の背中にまたがっているだけでいいよ。大外を回る必要はないからね。直線で馬群を割る足があるから心配ない。来年の最優秀ダート馬は決まった!!

相手は絞れない。ほとんど差はない。したがって本命からほぼ均等に流す。

唯一穴候補はパリスケイワン。四位騎手は開幕ダッシュをかけたがその後イマイチとなっていたが、騎乗技術は上がっている。そして左回りが減法得意だ。暮れの中京で狙おうと思っていたのに遠征せずがっかり。ここは人気薄だし狙い目十分。夏の札幌ではライブリマウントあたりと差はなかった馬だ。フジノマッケンオーは安田記念狙いでありここは全力投球ではない。実力十分も1人気確実なこの際は疑ってかかるのが馬券師として当然だろう。ライブリマウントは騎手がヘボで距離も短いが総合評価が断然のAであれば切ることはできない。あとは寸評のとおり。

目黒記念

◎	ホクトベガ	0.50	前走認め
○	ステージチャンプ	0.60	そろそろ
▲	サクラローレル	0.75	真価問う
△	ウインドフィールズ	0.90	良馬場でも
△	ハギノリアルキング	0.95	3連勝はだてじゃない

ホクトベガは出走するかどうかわからない。出れば本命だし、次の理論のためにも是非出走して欲しい。

山手線の目黒駅。東京の地名で調べたら、ホクトベガだけが関連があり中野予馬舎。

目黒駅は、中野駅から新宿を経由して山手線で右回り（中野から見て）で8番目、左回りで27番目である。東京乗換えの場合は右回りになってしまうので不採用。

出馬表でホクトベガから右に8番目、あるいは左に27番目が目黒駅馬になる。これが一致した場合は非常に強力なサイン馬となる。

買い方1

ホクトベガから目黒記念馬に流す。

買い方2

目黒駅馬から狙う。

買い方3

恐らく買い方1、2までしか普通の人は思い浮かべないでしょう。ところがどっこい、ここからが四国の井崎流サイン馬からの買い方になります。

目黒駅馬の前走の着順と馬番を調べます。

例えば、5着で前走のゼッケンが7番とします。すると、5番、7番が激走馬となります。さらに出馬表の外から数えた5番、7番も激走馬となります。

出資馬の近況報告

埼玉県桶川市2-6-37
株式会社 東日本愛馬会
代表取締役 醍醐 賢一

点数は増えますが、荒れると思ったらこれらの激走馬のBOX馬券は100円抑えます。

まあ、ホクトベガが出てくればこれらの買い方でやってみようと思っています。

ともかく、京都記念と比較して格下が否めないこの目黒記念。よく荒れるのでこうした買い方で大穴の夢を買います。

サクラローレルが断然人気で惜敗、大穴！という結果を期待しています。

私はあくまでフェブラリーSが勝負レースです。

予想者 覆面デスラー

目黒記念

○ 黒区の住民として、是非とも取りたいレースだ。なんのこっちゃ。

900万→1500万→重賞を3連勝し、乗りにのっているサクラローレルだが、この馬の取捨が最大のポイントだろう。全走の勝ちっぷりといい、馬格といい、本格化したといっていだろう。春の天皇賞はこの馬とエアダブリンの1騎打ちと私は思っている（ブライアンはいらないよ）。唯一のウィークポイントは東京コースに勝鞍のないことぐらいか。だが、私は基本的に、この馬は嫌いなので▲にとどめる。私が狙っているのは、ゴーゴーZとウィンドフィールズ。両者とも一抹の不安はあるものの、やはり好きな馬は買うことにする。ということで、

◎ ゴーゴーZ

○ ウィンドフィールズ

▲ サクラローレル

の3点買いが私の予想です。

それからサクラローレルの影で目立たないものの、良血の上がり馬ドリームチームとそろそろ走り頃のハギノリアルキングにも△を打っておく。

馬 名	入 厩 先	近 況
チエスナットボーイ	栗東 野村	1/29 京都 5R 3着 レース後馬体に丸みをおび首・尻と肉がついて充実振りが伺え、飼食いも良い。 2/19 京都 障害に出走予定。
スウィフトプラウト	栗東 野村	1/29 京都 12R 1着 勝利で風格が出てきた様に思う。しかしレース後飼食いは良いがやや疲れきり少し距離が短い2/18 京都 1400メートルの出走予定。
サライオー ニクスシービー	栗東 福永 甲	今週出走を予定していたが、左前のつきあげ(蹄球表面の皮膚病)で満足のいく調教ではないので見送り。骨とかの部分ではなく皮膚あれの様なもの心配無し。
キューティー	美浦 大久保	今少し早い処を調教して出走させる。 2/26 中山 1600芝の出走予定。
キャリイドリーム	美浦 諏訪	順調に調教しているが、急に仕上げるよりもじっくり仕上げたいとの事 3月25日 中山でデビュー予定。
クリスタルラブリ	栗東 清水 久	2/5 小倉 4R 9着 勝ち馬との差が4.2秒あったが、スタート時の不利を考慮頂きタイムオーバーにはならなかった。次走は、2/18小倉1200芝新馬戦。
ウインオンザケキ	栗東 崎山	口のハミの当る部分に裂傷の為、島上牧場にてロギ調教(調馬索)を進めている。
インパリアルドール 5	浦河 岡崎牧場	ダク 左右両周り各1200メートル。実際に乗っているニュージランド人によると「It's good horse.」
スイートジョージ 5	滋賀 湖南牧場	350m×6週 2100mをダクにて調教。3月からキャンターの調教を始める予定。
ハルシアンハーツ 5	茨城 小野瀬ファーム	2/8 小野瀬ファームに移動。輸送後多少疲れが出たため楽をさせている。今後ダクにて調教再開。
サクラツボミ 5	様似 木村牧場	ダク 2000メートル。牝の割に落ち着きがあり素直な馬。
プリンセスラム 5	静内 目名育成	ダク左右両周り各1500メートル程やっていたが腰に疲れが出たため笹針治療。
ローズハート 5	静内 目名育成	ダク 左右両周り各1500メートル程の段階。順調に調教を進めている。
カンパニーザリ 5	浦河 岡崎牧場	ダク 左右両周り各1200メートル程の段階。順調に調教を進めている。

次号は 中山 4週、日経賞、桜花賞TR 特集予定です。